

令和2年度 第3回 運営推進会議開催報告

会議名 大野和光園和らぎの里運営推進会議
施設名 指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里
サービスの種類 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催場所 指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里 地域交流スペース
開催日時 令和2年9月23日(水) 13:30～14:30

<運営推進会議出席者>

利用者の家族(2名)
地域住民の代表者(春日三丁目上区区長)
地域住民の代表者(大野地区民生児童委員)
大野市市民福祉部 健康長寿課 課長補佐代理

<施設職員出席者>

和らぎの里施設長
生活相談員
介護員
機能訓練指導員 (会議録作成)

<議事録>

1. 大野和光園 和らぎの里 施設長挨拶

2. 活動状況報告について説明

- ・ 入居者・短期利用者状況
- ・ 医療状況
- ・ 行事活動状況
- ・ ボランティア受入状況
- ・ その他の報告 : 入所判定委員会、事故報告、地域交流スペースの利用
- ・ 研修参加状況

・ 事故報告書について詳細説明

物損	4 件
転倒、転落	2 件
皮膚剥離、傷	3 件
打撲痕	1 件

☆地域交流スペースの利用

研修内容

3. 活動報告への質問や意見、その他意見交換

☆Q 活動状況報告書から、ユニット型空床0.1人とはどういうことなのか。

A ユニット型の空床利用者が一名で一日だけのご利用であったということで、一日あたりの平均利用者数で計算するため、実績に応じて変わってくる。

☆Q コロナウイルス感染対策をおこなっている上で、行事はどうしているのか。

A 福井県でのコロナウイルス陽性者がしばらく出ていなかった時も、園の方針でドライブや買い物は自粛し、近所への散歩のみ許可されていた。しかし、今年の夏は異常に暑かったため、外にも出れない状況が続いた。そのような中でも、夏祭りや、米寿のお祝い会は、園の行事としてユニット合同でおこなった。

夏祭りは地域交流スペースで、たこ焼き、焼きそば、焼き鳥などの飲食コーナーを設け、職員が考案したゲームをおこない、屋台の気分を味わっていただいた。

米寿のお祝い会は毎年ご家族をご招待しておこなっているが、今年のご利用者様全員と職員で、米寿をお迎えになった2名の方のお祝い会をおこなった。ご家族には参加していただけなくても、例年と変わらない内容でおこなおうということになり、スライドで対象様を紹介したり、全員で歌を唄ってお祝した。ご家族には紅白餅と饅頭、お写真をアルバムにして贈らせていただいた。

☆Q 花火大会は盛大におこなったのではないかと。うちの家から見えるのだが、例年よりも盛大だと感じた。

A 8月21日に本体施設の第3駐車場で、地域やご家族には告知せず、ご利用者様と職員を対象に実施した。コロナ禍と、猛暑で外出ができない状況が続いていたが、その日は過ごしやすく、和らぎの里からも30名のご利用者様をお連れして、花火師が上げた花火をすぐ近くで見ることができた。スターマインの数は例年よりも多く、盛大であった。

☆Q リモートでの研修はまだ自分(宮崎様)はおこなったことがないのだが、慣れるのか。話に時間差はないのか。

A 口が動いているのを見て誰が話しているのかがわかる。個人が話すときには他者の音を消すため相づちが入れられず、細かい会話ができないという違和感を感じる。リモートだと会場に出向く時間がかからない利点があり、コロナ禍で今年度はこの環境が続くと思われる。

☆Q 民生児童委員 齊藤様より: 一人暮らしをされている方が、お金や通帳が無いとおっしゃることがあり、県外の娘さんが認知症のことを心配されている。どう対応すると良いのか。

A 様子が少し変だと感じたら早い段階で地域包括支援センターに相談すると良い。開成地区は、和光園の在宅介護支援センターの大藤が担当しているので、紹介してもらおうと良い。成年後見制度や、社会福祉協議会ではお金の管理のこともおこなっているため相談すると良い。

次回開催予定: 令和2年11月25日 (水) 13:30～